

医療・介護関係者、地域づくりに関心ある方に

地域医療連携、多職種連携、 地域包括ケアについて

地域包括ケアシステムの構築のためには、医療・介護の連携のみならず、住民組織やNPO、企業等との連携も不可欠です。人口減少・少子高齢化が進む中、「地域づくり」としての連携・協働のあり方を議論します。

鎌 田 剛 准教授

●出張講義分野

前述のほか高齢者サロン、居場所づくり等

●研究分野のキーワード

地域医療連携、多職種連携、地域包括ケアシステム

●専門分野

地域包括ケアシステム、ナレッジマネジメント



大学ではこんなことを研究しています

上記に関するもの以外では、社会福祉士養成に必要な相談援助技術、専門職のスキルアップのためのスーパービジョンなども研究・教育として実施しています。

先生からメッセージ

学生の将来を思えばこそ、厳しく接しています。「社会から必要とされる人材」になれるかどうかは、大学での学びにかかっています。学ぶための真摯な姿勢さえあれば、バッチリ鍛えます。その証拠に、本学の社会福祉士国家試験の合格率は、同資格の養成をおこなっている東北の14私大中、近年では常に上位となっています（現役受験生合格率での比較）。公益大での挑戦、いつでも待っています！

略歴 北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士課程後期課程修了。博士（知識科学）。
日本学術振興会特別研究員を経て、2005年4月より東北公益文科大学講師。2012年4月より現職。
社会福祉士の国家資格を有する。